

ひょうご 男女共同参画ニュース

首相が要請・・・「3年育休」「女性役員の登用」

安倍首相は4月19日、安倍内閣の成長戦略の中核である「女性の活躍」について、日本経済団体連合会、経済同友会、日本商工会議所の経済三団体に要請しました。

要請の一つとして、現在、育児・介護休業法で原則1年となっている育児休業期間について、法的な義務という形ではなく、子どもが3歳になるまでは男女ともに育児休業が取れるようにすることを求めました。

また、全上場企業における積極的な役員・管理職への女性の登用のため、まずは役員に一人は女性を登用することを要請しました。

このほか、全国で深刻になっている待機児童解消の加速化や、子育て後の再就職、起業支援にも取り組み、すべての女性がその生き方に自信と誇りを持ち、輝ける日本をつくっていききたいと述べています。

詳しくは、首相官邸のホームページをご覧ください。

http://www.kantei.go.jp/jp/96_abe/actions/201304/19keizaikai.html

(問) 県男女家庭課 TEL 078-362-3160

平成25年度県人事異動 ～女性の登用進む～

平成25年度における県の人事異動の総数は2,607人で、行革による定員削減の影響などにより、昨年より217人下回りました。

こうしたなか、女性職員の積極的な登用が進んでいます。女性の管理・監督職への登用について、行政職の新規役付職員（本庁係長級）は22.1%（昨年20.2%）、行政職の新規管理職（本庁副課長・主幹級）は16.2%（昨年9.7%）と、いずれも昨年を上回っています。また、すべての本庁課室に女性職員が配置されています。

県・市町男女共同参画合同会議を開催（4/24）

～男女共同参画の視点を防災・復興に～

市町と男女共同参画センター、県が男女共同参画の取組について、互いに情報交換を行う会議を4月24日午後、県立男女共同参画センター（神戸市）で開催しました。

会議では、内閣府から、国の男女共同参画施策の取組状況、とりわけ女性の活躍促進に向けた取組について報告がありました。その後、県における男女共同参画の現状や取組内容、市町でのDV基本計画の策定などについて報告があり、参加者同士の情報交換を通じて交流が深まりました。

また、午前中には、防災や男女共同参画を担当する約70名の県・市町職員が、内閣府の「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針案」の説明に耳を傾け、災害に強い社会の構築のためには、男女共同参画の視点からの自主的な取組を推進することが必要であることを共有しました。



(問) 県男女家庭課 TEL 078-362-3160



事業紹介

第17期男女共同参画アドバイザー養成塾

受講生募集!

この講座では、地域の男女共同参画を推進するリーダー的役割を担う人材を養成します。これまでの経験や知識、ネットワークに、男女共同参画の力をプラスして、地域活動から新たな一歩を踏み出しませんか？

日程: 6月13日(木)～12月19日(木)のうち15日間
場所: 県立男女共同参画センター セミナー室
内容: 《前半》講義形式で男女共同参画の基本的な知識や視点を養います。
《後半》企画力・発信力・ファシリテート力などの実践力を習得します。

定員: 県内在住・在勤・在学の男女 30名程度
受講料: 無料
一時保育: 1歳半から就学前まで(無料・要予約、定員8名)
申込方法: 所定の受講申込書を、郵送・FAX又は持参。
申込締切: 5月31日(金)
詳細は下記へお問い合わせ下さい。

【主なカリキュラム】

6/27(木) AM 「男女共同参画社会とは」 講師: 神戸親和女子大学発達教育学部教授 勝木洋子氏	7/25(木) PM 「気持ちよく働くことのできる社会」 講師: 同志社大学社会学部教授 浦坂純子氏
7/8(月) AM 「男女共同参画の視点から考える防災・減災」 講師: 早稲田大学客員研究員 浅野幸子氏	8/8(木) AM 「次世代へ継承する学校教育」 講師: 大阪府立八尾北高等学校家庭科教員 南野忠晴氏
7/8(月) PM 「変わる男性の生き方」(ひょうごフォーラム) 講師: ㈱東レ経営研究所ダイバーシティ&ワークライフバランス研究部長・厚生労働省政策評価委員 渥美由喜氏	8/8(木) PM 「農村社会における女性リーダー」 講師: 岡山大学大学院社会文化科学研究科教授 藤井和佐氏
7/25(木) AM 「DVの現状・課題・支援について」 講師: 弁護士 梁 英子氏	8/29(木) AM 「私が学ぶ『法律』、私が学ぶ『政治』」 講師: 大阪国際大学現代社会学部准教授 谷口真由美氏

9/12(木)～12/5(木) 実践力取得、12/19(木)企画発表会・修了式・交流会

(問)県立男女共同参画センター078-360-8550

4/13

第25回ひょうご女性未来会議 in こうべ 絵本がつなぐ心と心

さまざまな分野で活躍する女性がネットワークを広げ、男女共同参画社会の実現をめざす「第25回ひょうご女性未来会議」が、兵庫県公館で開催されました。当日は、早朝に起きた地震の影響で交通機関が混乱したにもかかわらず195名が集まりました。

絵本作家の永田萌氏による講演では、「絵本がどういう思いで作られているのか、作者が託したメッセージを読み取ることが大切」と、スライドで絵本の歴史や制作過程を紹介。さらに現在制作中の新作が披露されると歓声が上がリ、会場内に笑顔が広がりました。

講演後、参加者たちは、日頃の活動の発表や情報交換を行いながら交流を深め、「これからの時代を担うのは女性。今後も積極的にいろんなことにチャレンジしたい」などの力強い言葉が聞かれました。

このほか、会場には東日本大震災の復興グッズ等を販売する「ふれあいマーケット」の出店もあり、多くの参加者が買い求めました。



イーブン女性のための相談室より

～自尊感情とは～

自尊感情とは、自分自身を大切だと思ふ感情のことです。自分を大切な存在だと思えるようになるためには、ありのままの自分の感情、欲求、価値観、長所、短所、能力などを認める必要があります。

人は、社会や文化のなかで作られてきた「役割」に合わせるよう期待されます。

特に女性は、自分のことは後回しにして相手の気持ちを察し、行動することが求められます。自分の気持ちや欲求のまま行動すると、周囲から「わがままだ、身勝手だ」と責められてしまい、自分を優先してはいけないと思うようになります。

それが続くと、他人の気持ちにばかり敏感になり、自分の気持ちや欲求、感覚などがわからなくなってしまうことがあります。

自分も相手も大切にする関係を作るためには、自分の感情をみつめ、ありのままの自分に向き合うことからはじまります。

イーブン相談室で、素直な自分に向き合ってみませんか。

(イーブン女性問題カウンセラー)





県内市・地域・企業の取り組み

兵庫と東北つながっ展 県内巡回中!

～被災女性の手作り品とグループ活動のパネル展～

県立男女共同参画センターで3月に開催し好評を博した「兵庫と東北つながっ展」が、三木市を皮切りに県内を巡回中です。



東北の被災女性が作成した小物の展示だけでなく、阪神・淡路大震災を経験した兵庫県の団体が行う支援活動など、小さな手芸品に秘められた大きなつながりを紹介しています。

6月からのスケジュールは以下のとおり。お近くのセンターで是非ご覧ください。巡回開催募集中

巡回開催期間	開催場所
6/2 (日) ※1日のみ	加西市健康福祉会館
6/5 (水)～6/16 (日)	小野市男女共同参画センター
6/24 (月)～7/5 (金)	高砂市男女共同参画センター
7/10 (水)～7/19 (金)	宝塚市立男女共同参画センター・エル
7/23 (火)～7/31 (水)	たつの市人権推進課(調整中)
10/12 (土)～10/20 (日)	明石市コミュニティ推進部男女共同参画課
11/13 (水)～12/10 (火)	尼崎市女性センター・テレビエ

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

男女共同参画推進員地域ブロック事業報告

中播磨地域連絡会議 矢内代表に聞く

今回は、男女共同参画推進員中播磨地域連絡会議の矢内(やない)代表に、地域での取り組みについて、お話を伺いました。

どのような活動をしていますか?

「男女共同参画」の言葉は難しいと思われがちです。日常生活に密着した形で「男女共同参画とは何か」を、事業を通じて地域の方にわかりやすく伝えていく活動をしています。大人はもちろん、次世代を担う若い人にも学んでいただける内容になるよう、推進員全員が毎回検討を重ねています。

中播磨地域のチームワークはいかがですか?

それぞれの得意分野や経験を活かした役割分担に基づいて各メンバーが自分の役割を果たすだけでなく、お互いにサポートし合う関係づくりができています。

今後どのようなことに取り組んでいきたいと考えていますか?

20歳前後の学生を対象に、デートDVについて学習の場を設けたり、男女共同参画について誰もが楽しく学び、理解できる寸劇の作成を考えています。



親子体験事業(H24)

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

企業・NPO等を対象とした「デートDV防止出前講座」を実施します!

夫・恋人からの暴力であるドメスティック・バイオレンス(DV)が最近、10代、20代の若いカップルの間でも起こり問題になっています。「デートDV」と呼ばれるこれらの暴力は将来、深刻な夫婦間のDVにつながる可能性も高く、防止策が急がれます。

そこで、「NPO 法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ」ではこれまでのDV被害者支援の経験を活かした実践的な講座を実施しています。将来、よりよいパートナーシップを築くために、企業やNPO等で働く若い世代の方や、男性主体の市民グループの研修などに、「出前講座」を是非ご活用ください。

《内容》

実施期間:H25.4～26.2の間で調整

実施条件:人数は10名以上、講座の実施時間数は60分

県内外の企業・NPO等に出向いて実施

費用:無料

詳細は下記までお問い合わせください。

(問) ウィメンズネット・こうべ 078-734-1308

がんばる企業 トーカロ株式会社

【代表者】代表取締役 町垣 和夫

【事業内容】金属表面処理業

【所在地】神戸市【従業員数】744人

【URL】<http://www.tocalo.co.jp/>

全国に7つの生産拠点を展開し、溶射を中心とした各種表面改質の総合メーカー トーカロ株式会社。



2009年4月に神戸工場長として檜山耕作氏が赴任した当時は、工場全体の雰囲気沈滞気味であり、従業員に活気が感じられませんでした。

そこで、社員の意識調査を行ったところ、上司と若手社員の意識のギャップが浮き彫りになりました。早速、「ハウレンソウ(報告・連絡・相談)」を徹底する研修を行うとともに、工場長自ら社員全員と面談。さらに、各部門間の人事交流によるコミュニケーションの円滑化、技能交流の実現(多能工化の推進)に取り組みました。

変化は徐々に表れ、社員の間で新しい職場を目指した意識改革や部門間で助け合う気持ちが生まれました。

この一連の取り組みを「顔晴(がんば)れるプロジェクト」と名づけ、生産効率と製品の本質の向上を図っています。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160



お知らせ・参加者募集中の講座など

再就職のためのパソコン講座

～改めて学ぼう！ワード・エクセル～

「再就職をめざしている」「育児休業中で職場復帰を控えている」でもパソコンを使っていないので不安…。そんな方を対象にした講座です。

講習日時等 各回とも定員10名

実施日	時間	コース名
5/28(火)～31(金)	10:00～12:00	ワード
	13:30～15:30	エクセル
6/3(月)、 5(水)～7(金)	10:00～12:00	エクセル
	13:30～15:30	ワード

会場 県立男女共同参画センター 講習室

受講料 無料(但しテキスト代約2,000円が必要)

内容 【ワード】文書作成、作表、レイアウト編集等
【エクセル】データ入力、関数、グラフ作成等

一時保育 1歳半～就学前まで9名、無料・要予約

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、FAX・郵送または持参でセンター宛に申し込む。

(応募多数時は抽選にて決定)

申込締切 5/21(月)必着

講座の詳細は、下記までお問い合わせください。

女性のための働き方相談会

職場で活かせる コミュニケーション術

あなたは自分の
コミュニケーション力に
自信がありますか？



職場での関係に悩んでいませんか？

もしそう感じていたとしたら、一步を踏み出す勇気を持つことで変わるかもしれません。

講師を交えて一緒に語り合う中で、ヒントや気付きを得て、明日からの自信と勇気につなげましょう。

日時 5/24(金)10:30～12:00

会場 県立男女共同参画センター セミナー室

講師 小林 清美 氏

(コミュニケーショントレーナー・大学講師)

対象 テーマに関心のある女性6名

一時保育 1歳半～就学前まで6名、無料・要予約

申込方法 申込用紙に必要事項を記入し、FAX・郵送でセンター宛に申し込む。

(応募多数時は抽選にて決定)



兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口



種類	電話番号		実施日時	
女性のためのなやみの相談 (女性カウンセラー)	電話相談(直通)	078-360-8551	月～土曜日	9:30～12:00 13:00～16:30
	面接相談(要予約)	078-360-8554	月～金曜日 土曜日	11:00～18:40 9:20～16:50
	法律相談(女性弁護士)	面接相談のみ	なやみの相談(面接)後予約	原則毎月第2火曜日
妊娠総合相談(助産師等)	電話相談(直通)	078-360-1388	毎月第1・3土曜日	10:00～16:00
	面接相談(要予約)	078-362-3250	毎月第2土曜日・第4水曜日	14:00～17:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話相談・面接相談 (どちらも要予約)	078-360-8554	毎月第1～4木曜日	10:00～13:00
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話相談	078-360-8553	毎月第1・3火曜日	17:00～19:00

ひょうご男女共同参画ニュース

平成25(2013)年5月号(Vol.26) 毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター

TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

【開館時間】 月～金曜日 9:00～19:00 / 土曜日 9:00～17:00

HP: <http://www.hyogo-even.jp/>

このニュースは、関係機関・団体や希望者に配信させていただくとともに、男女共同参画推進員がお配りさせていただいています。配信を希望される方は、上記にご連絡ください。